

令和8年度福岡市人権尊重週間 第55回福岡市人権を尊重する市民の集い

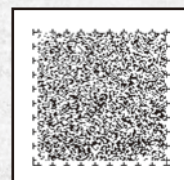
福岡市人権尊重行事推進委員会では、人権が真に尊重され、差別のない住みよい福岡市の実現に向けて、昭和47年から福岡市人権尊重週間(12月4日～10日)に各種行事を実施しています。
本年度もその取組みの一つとして「福岡市人権を尊重する市民の集い」を下記のとおり各区で実施いたします。

- 開催時間は午後2時から午後3時40分で、講演時間は90分です。
- 講演は事前申込不要で当日先着です。
- 詳細はホームページをご確認ください(右側の二次元コードよりご覧いただけます)。



開催日	区	演題・講師	定員
12/4 (金)	南	 ハンセン病療養所の歴史とハンセン病問題 境 恵祐 さん (国立療養所菊池恵楓園園長)	800人
12/5 (土)	東	 スマホやSNSトラブルから身を守るために ～インターネットと人権～ 篠原 嘉一 さん (NIT情報技術推進ネットワーク(株)代表取締役)	500人
12/7 (月)	博多	 身近になるAIと人権 ～私たちはAIの時代をどう生きるか～ 秋山 肇 さん (筑波大学人文社会系助教)	録画配信有 500人
12/8 (火)	中央	 マンガと偏見の複雑な関係 ～メガネ男子や大食漢がヒーローになれないのはなぜ?～ 吉村 和真 さん (京都精華大学理事長・マンガ学部教授)	200人
12/8 (火)	西	 「認知症とともに生きる」 丹野 智文 さん (一般社団法人認知症当事者ネットワークみやぎ代表)	800人
12/9 (水)	城南	 「部落問題を通して考える日常の中の差別」 上川 多実 さん (BURAKUHERITAGEメンバー)	録画配信有 450人
12/10 (木)	早良	 『みんなの学校』が今、教えてくれること 木村 泰子 さん (大阪市立大空小学校初代校長)	録画配信有 500人

- 手話通訳・要約筆記を実施します。
- 会場へは、公共交通機関をご利用ください。
- 録画配信視聴希望の方は、12月23日(水)までにホームページ内の申込フォームからお申し込みください。
- 講師プロフィール、会場、お問合せ先は裏面をご覧ください。



Uni-Voice

講師プロフィール	会場・お問合せ先
12月4日(金) 境 恵祐 (さかい けいすけ)さん 平成10年熊本大学医学部卒業、同皮膚科入局。 熊本大学や医局関連病院で皮膚科や集中治療部の診療に携わる。 令和3年4月国立療養所菊池恵楓園 副園長として赴任、令和5年4月より同園長となる。	南市民センター 南区塩原2丁目8番2号 南区生涯学習推進課 TEL 559-5172 FAX 562-3824
12月5日(土) 篠原 嘉一 (しのはら かいち)さん IT関係事業者とwebの有効利用を研究するため、情報技術推進ネットワークを開設。それまで行っていた子ども達へのカウンセリング経験から、心の傷も身体的な傷も携帯電話やネットが影響していることが多く、被害の現状を知らずにいる学校関係者やIT事業者にも現状を伝えようと、関係機関と連携し被害防止に尽力中。これまで、教職員・PTA・生徒・行政企業研修・県警サイバー犯罪対策課・捜査本部研修など、ネット被害の現状を現実のものとして感じていただくため、講演活動を実施。	東市民センター 東区千早4丁目21番45号 東区生涯学習推進課 TEL 645-1144 FAX 645-1042
12月7日(月) 秋山 肇 (あきやま はじめ)さん 国際基督教大学(ICU)教養学部を卒業、ICU大学院アーツ・サイエンス研究科博士前期課程、同大学院博士後期課程を修了し、学士(教養)、修士(平和研究)、博士(学術)の学位を取得。日本学術振興会特別研究員DC1、ローザンヌ大学客員研究員、立命館大学国際関係学部嘱託講師を経て、2020年より筑波大学人文社会系助教。2023年から2025年まで筑波大学学長補佐を兼務。2022年度、2024年度筑波大学BEST FACULTY MEMBER。現在、ICU連携客員准教授、NPO法人無国籍ネットワーク共同代表も務める。	博多市民センター 博多区山王1丁目13番10号 博多区生涯学習推進課 TEL 419-1025 FAX 419-1029
12月8日(火) 吉村 和真(よしむら かずま)さん 1971年、福岡県生まれ。京都精華大学マンガ学部教授。専門は思想史・マンガ研究。「マンガを読む」ことが日常生活に定着するまでの歴史と、そのことが人間の思考や価値観にもたらす影響について研究中。2001年の日本マンガ学会設立や2006年の京都国際マンガミュージアム開館など、マンガ研究の環境整備と社会還元を推進してきた。主な業績に、『差別と向き合うマンガたち』(共著、2007年)、『マンガノミカター創作者と研究者による新たなアプローチ』(共著、2021年)など。	健康づくりサポートセンター (あいれふ) 中央区舞鶴2丁目5番1号 中央区生涯学習推進課 TEL 718-1067 FAX 714-2141
12月8日(火) 丹野 智文 (たんの ともふみ)さん 1974年宮城県生まれ。ネットトヨタ仙台でトップセールスマンとして活躍中の2013年若年性アルツハイマー型認知症と診断される。診断後は営業職から事務職に異動。その後、認知症の啓発活動を仕事として現在も同社に勤務している。2015年に認知症当事者のための総合相談窓口「おれんじドア」を開設し、当事者同士のネットワークづくりのきっかけともなった。診断後支援としてのピアサポート、全国、海外での講演活動も精力的に行っている。	西市民センター 西区内浜1丁目4番39号 西区生涯学習推進課 TEL 895-7026 FAX 882-2137
12月9日(水) 上川 多実(かみかわ たみ)さん 「わたし」から始まる「部落」の情報発信サイトBURAKU HERITAGEの運営メンバーの一人で、現代の見えづらい部落問題について発信をしている。東京都出身、在住の被差別部落出身者。単著に『〈寝た子〉なんているの？見えづらい部落差別と私の日常』里山社。共著に『部落の私たちがリモートで好き勝手にしゃべってみた』解放出版社。	城南市民センター 城南区片江5丁目3番25号 城南区生涯学習推進課 TEL 833-4043 FAX 822-2142
12月10日(木) 木村 泰子(きむら やすこ)さん 大阪府生まれ。2006年に開校した大阪市立大空小学校の初代校長を9年間務める。大空小学校では「すべての子どもの学習権を保障する」という理念のもと、教職員や地域の人たちとともに障がいの有無にかかわらず、すべての子どもがいつもいっしょに学び合っている。2015年には大空小学校の1年間を追ったドキュメンタリー映画「みんなの学校」が公開され、大きな反響を呼んだ。この映画は文部科学省の特別選定作品にも選ばれ、現在も全国各地の教育現場などで自主上映されている。2015年春に、45年間の教員生活を終え、現在は講演やセミナーで全国の人たちと学び合っている。	早良市民センター 早良区百道2丁目2番1号 早良区生涯学習推進課 TEL 833-4401 FAX 851-2680